

プラ製で低価格化

ペットボトル 開栓補助器具

【宇都宮】栃木市の栃木商工会議所と中小企業4社は、ペットボトルのキャップを開栓する補助器具「スマイルオープンナー」のラインアップを拡充する。従来のアルミニウム製に加え、プラスチック製を開発した。2012年2月をめぐりに発売する。価格も600～1000円とアルミ製の約4分の1に抑えた。生活雑貨店などを通じ、年間1万個の販売を目指す。

栃木会議所と中小4社

スマイルオープンナーは切削して開けた。口にペ
ットボトルのキャップを
入れ、そのまま回すと簡
単にキャップを開けられ
る器具。力の弱い高齢者
や子供向けに10年に栃木
商工会議所とメディカル
グリーン、石川製作所、
サカエ工業、三ツ村製作
所が連携して開発。これ
まで大手飲料メーカーな
どが自動販売機用として
約700個を採用した。

ただ、従来商品はアル
ミ製で約4000円と高
価なため、サカエ工業が
ABS樹脂を使った低価
格品を開発した。自販機
用と違い、主に屋内での
使用を想定し、重さも約

60gと軽量化した。色は
赤、青、黄色を検討して
いる。
器具の裏に吸盤やマグ
ネットを取り付け、冷蔵
庫などに貼り付けること
ができる。オプションで

ペン立て付きの文房具な
ども用意し、すでに大手
製薬メーカーからノベル
ティ商品としての採用も
決まっている。

▲
栃木市の中小4社と栃木
会議所が開発した「スマ
イルオープンナー」

